

算数科 小学校 1年

単元名「たすのかな ひくのかな」

本時の流れ（第1時）

本時の目標

○問題の場面を、数図ブロックなどを用いて的確にとらえ、演算決定する。

既習の学習の確認

本時のめあての把握

【めあての把握】

分かっていることと聞かれていることに、丸や線を引く。

【めあて】

なにざんになるか かんがえよう。

算数的活動を通して、問題場面を把握する

(例)
ドッジボールの動作化をする。
ブロック操作をする。

【問題文】

しろぐみ 7人 きいろぐみ 6人にわかれて ドッジボールを しています。
ドッジボールを しているのは なん 人ですか。

自力解決する

【自力解決】

☆ワークシートでブロック操作をさせて、どんな計算になるか考えさせる。

集団解決する

【集団解決】

☆演算決定した理由を考え、自分の言葉を使って、説明させる。
☆ブロック操作を取り入れることができるようにする。

ワークシートはこちら

詳しい指導案はこちら

CLICK

CLICK

適用問題をする

【問題】

ドッジボールが 8こ、サッカーボールが 6こあります。
ボールは なんこ ありますか。

学習のまとめ
振り返りをする

【学習のまとめ】

アンケートに記入する。



[授業展開例へ](#)

[評価問題](#)

[単元の流れへ](#)

[HOME](#)